

1. 各国内のコロナの状況は？

■ 中東・アジア

イスカル イスラエルの直近の感染者数 約2,000人/日

VARGUS 感染者は減少傾向にあります、現時点で死者は2000人、日々の新感染者は1000人程です。

YG-1 最近1日の感染者は100人以下です。企業、学校、公共機関はほぼ通常通り動いています。

AXIS 他国と同じようにコロナの感染が起きている。政府による予防対策としてのロックダウンがありました。現在はほとんどの経済活動において解除されています。弊社は4月より停止することなく生産を行っています。（政府は今後ロックダウンは行わない事を宣言しました）

■ ヨーロッパ

WALTER ドイツでは秋に入り感染者が過去最多レベルに拡大していますが、検査体制を拡充して無症状・軽症レベルでの感染把握が進んでいることもあり、死者数は十数人で第1波ピーク時の数百人規模には達していません。また、国内では10名以上の集会禁止、映画館、スポーツジム、温泉等の営業休止、レストランは持ち帰りのみ等の規制が行われております。

ゲーリング ドイツ国内で10/19感染者数は6000人を超えており、増加傾向にあります。

セコツールズ 各国ともロックダウンまでには至らず工場稼働率は徐々に上がってきています。

マパール 感染拡大当初は、中国など1か月ほど営業及び生産活動を停止する国がありましたが、現状は、MAPALグループ各所でそのような状況にはございません。（但し、各国政府の援助措置を利用して一時帰休や在宅勤務を行っているケースはあります）

EWS ドイツでは1日に11000人程感染しており感染者は拡大しております。

REGO 感染状況は落ち着いてきています。

alfa-sys 感染者は拡大傾向にあります。

Magafor 第二波がフランスで起きており、外出禁止令の情報が出ました。（9PM-6AM）

UTILIS ヨーロッパ全域で起こっているように感染者は増加傾向にあります。

Whizcut 全体で業績低下、旅行や出張へ行く人は減っています。働き方も制限され弊社も全ての従業員が広い間隔を取って仕事しています。

CERATIZIT ヨーロッパにおける感染状況は予断を許さない状況となります。

■ 米国

ATA アメリカの感染者数はその時期による政府の対応の変化で今年の間変動しております。

2. 国の方針は？（ロックダウンなどの可能性はあるか？）

■ 中東・アジア

	イスラエルは、10/14まで移動制限のロックダウンを実施。 <ul style="list-style-type: none">・ 野外市場の閉鎖
イスカル	<ul style="list-style-type: none">・ 食料品、薬局等必要不可欠なサービス提供店は、営業継続・ 不要不急の外出自粛。自宅から一定の距離以上の移動制限・ 祈りやデモは、20人以内なら開放的な場所でのみ許可。
VARGUS	ロックダウンにより感染拡大が抑えられた為、徐々に解除になりつつあります。
YG-1	現在政府の方針でソーシャルディスタンスの規制は緩めて継続しています。入国者は2週間の自己隔離が義務付けられています。

■ ヨーロッパ

	インド政府は感染拡大に対応するべく必要な措置を取っております。
AXIS	a) 輸送、教育、郵便、製造、宗教集会、医療といった分野への様々な対応ガイドラインを実施しています。 b) 感染拡大による影響を緩和する為インドでの生産拠点の増加
	<ul style="list-style-type: none">・ 外出制限措置：午後8時から翌朝午前5時までの間、仕事や診療等以外で自宅から離れることを禁止。・ 接触制限の厳格化：私的な集まりは最大5人まで。・ 集会の禁止：大晦日及び元日にはドイツ全土で集会が禁止。・ 店舗の営業：小売店、理髪店等閉鎖（食料品や生活必需品の販売を除く）
WALTER	<ul style="list-style-type: none">・ 学校：原則として閉校。・ 雇用主への要請：休業または在宅勤務を検討。・ 飲食店：デリバリー・持ち帰りのみ営業可（店内飲食禁止）。・ 旅行：ドイツ国内及び国外への不要不急の旅行自粛。12月21日よりさしあたり12月31日までの間、英国からの旅客便の着陸を禁止。
ゲーリング	現状ドイツ国内で幅広くロックダウンとなるような事はないと思われます。地方により、病床数のキャパが足りないなど、エリアによっては今後ロックダウンの可能性はあると思われます。
セコツールズ	工場の稼働に大きく影響を与えるまでもありません（特に工場国でのロックダウンの情報はありません。）
マパール	感染は拡大しておりますが、製品生産におけるマイナス情報はございません。
EWS	出来る限り人との接触を最小限にしています（特にプライベートにおいて）。ロックダウンは行う予定はありません。
REGO	ロックダウンは無し、衛生面における厳しい措置を講じております。
alfa-sys	ロックダウンは無し、在宅勤務を出来る限り行う方針です。
Magafor	外出禁止令が実施されております。
UTILIS	マスクはどこにいても着用、密集の規制、出来る限り在宅勤務を行います。
Whizcut	ソーシャルディスタンスや病気の際の隔離、在宅勤務の推奨。50人を超えて密集してはならないルールにしております
CERATIZIT	ヨーロッパ、直近ではスペイン、イタリア等々政府の対応も厳しくなりつつあります

■ 米国

ATA	オハイオ州においては、2020年初め頃から出来る限りの在宅指示が出ております。
-----	---

3. コロナ感染が増加した場合、納期遅延は発生するか？またその対策は？

■ 中東・アジア

ISCAR LTDは、イスラエル政府より、企業/製造活動の継続が特別に許可されていますので、ロックダウン等での影響は御座いません。また、今後仮に感染者数増加に伴い、出勤者数の制限を行ったとしても、製造工場はオートメーション化をしておりますので、製造に影響は御座いません。

VARGUS 弊社は必要不可欠な企業であると政府より認められており、感染拡大の状況下であっても停止する事はしません。

YG-1 弊社は国内にいくつか工場があります、その為特定のエリアで感染拡大が起こってもその他エリアの工場でカバーできます。また、他国に大きな工場を持っているので韓国の工場に代わって生産を行う事も可能です。

生産スケジュールに影響するリスクはあります。対策として、下記の対応を弊社で行いスムーズに供給が出来るようにしています。

- AXIS
- a) コロナ対策のマニュアルを作成し、生産、発送、食堂、訪問、輸入/輸出、入社/退社時にソーシャルディスタンスを確保し、リスクを最小限に抑え、政府の方針に従っています。
 - b) SMS (Sanitization 定期的な消毒、Mask マスクの着用、Social distance ソーシャルディスタンス)を厳重に行っています。
 - c) 毎日入口で赤外線温度計・オキシメーターにて測定、また初期症状を適時検出出来るよう自己申告を行うようにしています。
 - d) 可能な限り在宅勤務を行う。

■ ヨーロッパ

WALTER 感染増加に伴う納期遅延は基本的にございませんが、需要減退に伴い従業員の一時帰休を実施している関係上、製品群によっては通常よりも納期がかかることがあります。対策として、ヨーロッパおよびシンガポールの各在庫センターにて適切な在庫水準を維持するよう努めております。

自動車産業等の生産減もあり、日雇用調整でショートワークは日本より早くスタートしました。制度は2021年3月まで継続されますが、会社としては仕事量の状況によりフレキシブルに毎月調整します。

グーリング 感染対策を行いながら操業しております。感染者が出た場合、決められたルールに則って対応します。

また、主力工場の自動化レベルは高い（搬送や着脱ロボット使用等）です。これらが進んでいる工場では作業者1名で、MC10台程度をオペレートしております。製造部門も人海戦術という状況下ではございませんので、オペレータ不足による納期遅延が起こる可能性は極めて低いと思えます

セコツールズ 遅延の可能性はあります。
国際便特に貨物便の減便が影響を及ぼしています。
日本では代理店様、販売店様に在庫の積み増すをお願いしております。
(主にラインでの使用工具)

マパール MAPALグループの方針として「生産は止めない」という事を掲げております。ヘッド交換型ツールの納期遅延につきましては需要が急回復しております。内燃機に関わらない需要がある為です。

EWS 現時点では生産に影響は出ておりません。念の為、弊社では生産を止めない為にシフト制を導入しています。マスク着用は必須です。

REGO 全ての標準品で90%以上の在庫を保証しています。戦略的な生産計画によって減産による影響は受けないと考えています。

alfa-sys 現状出荷に影響は出ていませんが、2週間ほど延びる可能性はあります。

Magafor 11/2より弊社は全ての工場で2シフト制を再開します（現在は1シフトのみ）。外出禁止令が有効でも全社員に出勤してもらえようとする為です。生産力は10-15%現状より上がる見込みです。

UTILIS 対策としてシフト制での勤務を行っており、工場・オフィスで間隔を保ち、訪問者は要申告、また訪問は制限しています。マスク着用、換気も行っています。

Whizcut 弊社は医療関係に関わる製品の為、生産は保持しなければなりません。もし、多くのスタッフが隔離されても生産は可能となっています。

CERATIZIT 第1波、第2波においてもスタンダード製品に於いてコロナ禍が理由となる納期遅延はありません。そのため現状では納期遅延は可能性は極めて低いです。但し、製造過程に於いて外注先を使用しなければならない特殊品の場合、外注での遅れに伴い、製品に拠って2-3週間の遅れの可能性はあります。

■ 米国

ATA 感染者は今冬アメリカで増加すると見込まれます。弊社は工場にて感染拡大が起こらないよう予防対策を講じております。

4. 社内・工場内で感染者が出た場合、製造・出荷はどうか？（稼働を止めるが在庫は出荷するなど）

■ 中東・アジア

イスカル 製造工場、倉庫ともにオートメーション化をしておりますので、影響はございません。

VARGUS ほぼ社内で感染者はいません、感染したごく少数の従業員は自宅療養し、同じ場所に勤務していた者は14日の隔離を行いました。実際生産やサービスに影響は有りませんでした。

YG-1 感染者の出た工場は1-2日感染拡大防止の為停止されます。
弊社は違うエリアのグローバルロジスティクスセンターにも在庫を確保しているため出荷体制には影響はありません。

AXIS 大きな感染が発生すれば生産に影響が出ますが、そうならないよう上記のように予防対策を行っています。また工場が3か所あるので、1か所で起こっても他の拠点カバーできます。現在3シフトでスペースを確保しながら作業をしているので、あるシフトで感染が起こっても影響は最小限に留める事ができます。

■ ヨーロッパ

WALTER 感染者に関連しない社員によって稼働を継続し、製造・出荷を続けます。

コロナ対策対応についての、社内ルールに基づき、社員に通知して実施しております。

ゲーリング 以前感染者が出たケースも有りましたが、社内のルールに則って対処し、クラスターや濃厚接触による感染者はありませんでした。製造、出荷についても影響はありませんでした。

セコツールズ 感染者が出ないよう万全の対策を施しております。問題なく出荷できるようにしております。

マパール 日本国内で感染者が出た場合は、しかるべき消毒を行い出来る限り早期の稼働を目指すことにしております。現状で出荷を止める事は考えておりません。

EWS 感染者の人数が大幅に増加すれば、影響はあります。

REGO 最初の感染者が出た後、3月にREGO-FIXグループでのバックアッププラン・緊急対策を実施しています。状況に応じて必要な措置を取ります。

alfa-sys 生産・出荷の停止はありませんが、最大1-2週間遅延する可能性があります。

Magafor シフト制で交代で働いている為、リスクは低いです。また工場が3か所あるのでリスクは分散されています。

UTILIS 関係者は検査を受けさせ、隔離を行います。

Whizcut 3月に感染拡大があった時から対策は行っています、すでに抗体を持ったスタッフが出荷を行えるので問題ありません。当時感染がありましたが、療養期間に関わらず生産に影響はさほどありませんでした。

CERATIZIT 各国のガイドラインに従って対応しております。消毒のため該当ラインが止まることはありますが、出荷は行っています。

■ 米国

ATA 弊社は今年の間、継続して生産を行ってきた為、万が一多くの従業員が不在で生産量が減少したとしてもカバーできる量の在庫を保持しています。

5. 出荷の場合、商品自体の安全性対策は？

■ 中東・アジア

イスカル	コロナウイルス感染症に伴い、製造並びに出荷対応の作業員に対して、安全対策として、定期的な消毒体制を確立しております。（日本の倉庫も同様です。）
VARGUS	出荷業務のスタッフは手袋・マスクを着用を徹底しています。また感染リスクを抑えるため入口で体温測定を行っています。
YG-1	弊社は全ての工場、オフィス、ロジスティクスセンターで消毒を行っており、全員が勤務中マスクを着用しています。
AXIS	全てのエリアで消毒しており、またケースは消毒・48時間後使用されています。 また梱包は保護具を着用しきちんとしたプロセスで行われており、工具は梱包前に超音波クリーニングを行っています。

■ ヨーロッパ

WALTER	ドイツ当局の推奨に基づいた手洗い等の衛生対策を各工場にて実施しております。
グーリング	出荷に関して、特に変わった消毒体制等はありません。
セコツールズ	出荷の際、消毒対策の予定です
マパール	しかるべき消毒措置を行います。
EWS	弊社従業員は当然ながら衛生上のルールは守っていますが、特にこれとって製品への対策は行っていません。
REGO	倉庫内や梱包の衛生対策を講じています。また倉庫への出入りを厳しく制限しており、倉庫担当の従業員のみとしています。
alfa-sys	製品組み立て、出荷時は予防対策を行っています。
Magafor	現状、特別な対策は行っていません。
UTILIS	現状、特別な対策は行っていません。
Whizcut	ツーリングは超音波クリーニングから梱包まで最小限の工程で取り扱いしています。他の製品はオイルでカバーされており、梱包は殺菌しております。

■ 米国

CERATIZIT	現状、特別な対策は行っていません。
ATA	現状、特別な対策は行っていません。

6. 物流（航空便減便）などの状況は？

■ 中東・アジア

イスカル	貨物航空便は、一切減便しておりませんので、納期の影響は御座いません。 また、日本の在庫枠もコロナウイルス対策として、拡充しております。
VARGUS	乗客減少の為減便していますが、使用する運送会社を増やしています。
YG-1	減便が行われていますが、日本とのフライトは十分にある為現時点で輸送に問題は起こっていません。
AXIS	a) コロナの影響で輸送費が上昇しております b) ロックダウン時は輸送に影響がりましたが、現状は通常通りで影響は出ておりません。

■ ヨーロッパ

WALTER	現状納期は通常時と比べ、シンガポール在庫で+3日、ヨーロッパ在庫で+1週間となります
グーリング	航空便数は減っているため、貨物自体の遅れは多少ございますが、現状では、5月頃と比べ遅れが発生する頻度は少なくなっております。国内在庫量も増やすなど対応はしておりますが、影響が出る場合にはご連絡申し上げます。
セコツールズ	航空機の減便により、通常納期よりも+2~3日かかる見込みです。
マパール	航空貨物業者の都合により、通常納期より2~3日の遅れが生じる可能性があります。
EWS	特に日本への輸出に影響はありません。
REGO	弊社の緊急対策の中の1つで多数の運送会社にて出荷を選択できるようにしております。現状輸出に影響はありません。
alfa-sys	特に日本への輸出に影響はありません。
Magafor	特に日本への輸出に影響はありません。
UTILIS	特に日本への輸出に影響はありません。
Whizcut	特に日本への輸出に影響はありません。
CERATIZIT	第1波の感染拡大時には中国経由便が欠航になり他経由で配送により遅れはありましたが、現状では遅延が発生していません。

■ 米国

ATA	現状納期状況は通常通りとなります
-----	------------------